

令和4年 第1回 焼却施設等周辺地域連絡会議

1. 会議次第

- (1) 役員の改選について
- (2) 焼却施設の運転状況及び運転計画について
- (3) 周辺環境モニタリング調査結果について
- (4) 施設周辺地域対策について
- (5) 今後の焼却施設の運営方法について
- (6) 下水終末処理場、生ごみ・し尿処理場運転管理状況について

2. 質疑回答

【ご意見・ご質問等】

環境に配慮した営農の実践、廃プラ資材の適正回収を推進する観点から、「農業用廃プラスチック適正処理費助成」の予算の確保および拡充について、検討いただきたい。(概要版資料 P3)

【回 答】

「農業用廃プラスチック適正処理費助成」について、令和4年度も今年度同様に事業を実施する予定であり、今後も継続して廃棄物の減量、農業の健全な発展に寄与するよう、助成事業の継続に努めて参ります。

令和4年 焼却施設等施設周辺地域連絡会議 資料（概要版）

(1) 役員の改選について

・連絡会議の会長、副会長について、毎年持ち回りとしているため、令和4年は下表のとおり、会長を漁太・林田町内会長、副会長を春日町内会長とする。

表-1 役員の選任予定

名称	開催年			
	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
中島松町内会		副会長	会長	
漁太・林田町内会			副会長	会長
春日町内会	会長			副会長
北栄町内会	副会長	会長		

(2) 焼却施設の運転状況及び運転計画について

【令和3年 運転状況】

① ごみ処理状況

種類		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
可燃ごみ(t)	1号炉	518.64	727.01	772.90	726.71	262.25	771.94	777.91	204.50	792.98	804.37	289.68	566.57	7,215.46
	2号炉	732.22	0	31.33	534.12	808.06	366.35	774.55	823.05	768.84	480.39	241.85	703.90	6,264.66
	合計	1250.9	727.01	804.23	1260.8	1070.3	1138.3	1552.5	1027.55	1561.8	1284.8	531.53	1270.5	13,480.12

② ガス温度及び排ガス中の物質濃度（連続測定平均値）

測定項目	管理値		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
燃焼ガス温度	850℃以上	1号炉	1,045	1,046	1,028	1,048	1,029	1,016	994	1,002	1,003	1,003	1,009	1,020
		2号炉	1,008	停止中	1,040	1,045	1,018	1,007	983	958	959	989	967	1,029
集じん器入口温度	200℃以下	1号炉	170	170	170	170	170	170	170	170	170	170	170	170
		2号炉	170	停止中	170	170	170	170	170	170	170	170	170	170
排ガス中の一酸化炭素濃度	30ppm以下	1号炉	7.4	7.7	7.0	7.5	8.5	9.9	11.4	6.6	6.5	6.0	4.0	5.0
		2号炉	7.4	停止中	9.0	6.8	8.7	7.5	7.8	7.5	6.6	5.0	5.0	6.0

③ 煙突から排出される排ガスの濃度測定（分析機関による分析結果）

試料採取日	結果報告日	項目	ダイオキシン類	ばいじん	塩化水素	硫酸化物	窒素酸化物	水銀
			管理値	0.5ng-TEQ/m ³ N	50mg/m ³ N以下	150ppm以下	100ppm以下	200ppm以下
1月27日	3月5日	1号炉	0.00039	1未満	6	13	47	0.05未満
1月27日	3月5日	2号炉	0.00000010	1未満	29	69	56	8.2
7月14日	8月26日	1号炉	0.00000009	1	19	17	57	1.7
7月15日	8月26日	2号炉	0.00000013	1	33	18	66	0.57

④ 機械設備不具合等による焼却炉停止状況

i) 停止年月日：令和3年5月16日（日）19：10頃

停止原因：1号炉の燃焼装置の動作不良のため

不具合内容：燃焼装置部品の故障（断線）

対応：部品交換及び配管内のオイル交換

停止期間：令和3年5月16日～5月29日

連絡会議構成団体への報告：令和3年5月17日

ii) 停止年月日：令和3年6月14日（月）15：40頃

停止原因：2号炉の排ガス中の塩化水素濃度が停止基準値を超過したため

不具合内容：施設内の塩化水素・ばいじん計の配管ヒーターの断線により、正確な濃度が測定されていなかったため

対応：塩化水素・ばいじん計の配管を新品に交換

停止期間：令和3年6月14日～7月1日

連絡会議構成団体への報告：令和3年6月14日

【令和4年度 運転計画】

① ごみ処理量 14,155t/年

② 排ガス濃度測定 年2回（1月、7月）実施

(3) 周辺環境モニタリング調査結果について

① 大気中のダイオキシン類濃度（単位：pg-TEQ/m³）

調査地点	調査時期					
	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	9月24日～25日	12月16日～17日	8月27～28日	1月27～28日	7月9～16日	
中島松地域交流施設	0.0031	0.043	0.0049	0.0039	0.0037	
松鶴会館	0.0074	0.019	0.0069	0.0048	0.0037	
春日会館	0.0038	0.015	0.0047	0.0098	0.0020	
穂栄中央会館	0.0042	0.023	0.007	—	0.0042	
北栄会館	—	—	0.0087	—	0.0036	
西2線・南16号	—	—	0.0082	0.0065	—	
備考	試運転前	試運転中	本運転中	本運転中	本運転中	
環境基準値	0.6以下					

③ 土壤に含まれるダイオキシン類濃度（単位：pg-TEQ/m³）

調査地点	調査時期		
	令和元年度 9月24日	令和2年度 8月27日	令和3年度 7月9日
中島松地域交流施設	1.3	1.4	1.6
松鶴会館	0.67	1.0	0.72
春日会館	3.9	2.8	2.2
穂栄中央会館	2.8	4.8	4.7
備考	試運転前	本運転中	本運転中
環境基準値	1000以下		

（４）施設周辺地域対策について

【助成事業】

① 農業用廃プラスチック適正処理費用助成（令和２年度開始）

- ・事業内容：自然環境に与える負荷の低減及び農業の健全な発展を図るため、農業者から排出される農業用廃プラスチックの回収及び適正処理に係る費用を助成するもの
- ・助成実績：令和３年回収量 約 136t（令和２年 助成回収量 約 117t）

② 個別排水処理施設設置分担金助成（平成 28 年度開始）

- ・事業内容：施設周辺の良好な生活環境を確保するため、個別排水処理施設を設置する際に、個人が負担する分担金相当額を助成するもの。
- ・助成実績：令和３年度 ４件（令和２年度 対象無し、令和元年度 １件）

【関連事業】

① インターネット環境整備

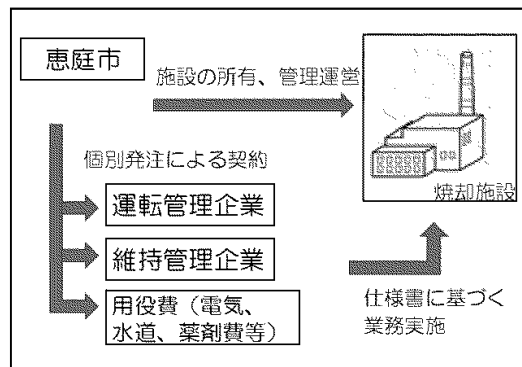
- ・概要：居住世帯のある光ファイバ未整備地区（北島、穂栄、中島松、漁太・林田、春日等）において、光ファイバによるインターネットサービスが利用できる環境の整備を行います。
- ・工事期間 令和３年４月～令和４年３月
（施工会社：樹協和エクシオ 北海道支店）
- ・光サービス提供事業者への申込手続開始時期 令和４年４月以降

(5) 今後の焼却施設の運営方法について

① 現在の運営方法と課題

i) 現在の運営方法

市が施設の所有、管理運営の主体となり、運転管理、維持管理、薬剤の購入、光熱水費について個別に単年度ごとに契約し、市が作成する仕様に基づき運営。



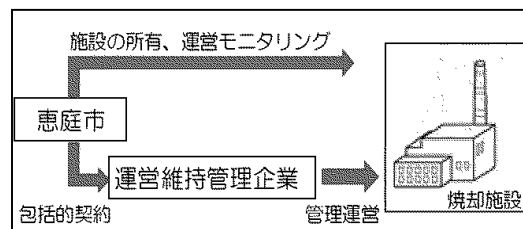
ii) 課題

- 市の仕様に基づく業務範囲となり、民間企業の裁量が活かされない。(効率性)
- 突発的な不具合が生じた場合、修繕まで手続きなどに時間を要する可能性がある。(安全性)
- 単年ごとに事業費が変動し、年数が経過するほど多額の事業費が必要。(安全性、経済性)
- 個別に委託することにより、コスト縮減の幅が小さい。(経済性)

② 今後の運営方法について

i) 長期包括的運営の導入検討

民間事業者が焼却施設に関する業務を、市が契約条件とする廃棄物の受入れ、指定する水準の中で包括的に運営し、市は施設の所有、運営モニタリングを行う長期包括運営方式の導入を検討。



ii) 長期包括検討スケジュール

令和4年度に長期包括に向けた民間事業者への要求水準、選定基準等を作成。
令和5年度中に事業者を決定し、令和6年度からの長期包括的運営を目指す。

(6) 下水終末処理場、生ごみ・し尿処理場運転管理状況

(令和2年度実績)

1. 流入水量と放流量

	年間水量	日平均水量
流入水量	10,144,453 m ³	27,717 m ³
放流量	10,408,985 m ³	28,440 m ³

2. 下水汚泥の処理状況

	年間市外搬出量			年間搬出台数	年間搬出日数
	肥料化	セメント原料化	合計		
脱水汚泥	2,432 t	358 t	2,790 t	425 台	140 日
乾燥汚泥	560 t		560 t	146 台	141 日

3. 生ごみ搬入状況

4. し尿・浄化槽汚泥搬入状況

	年間搬入量	年間搬入台数		年間搬入量	年間搬入台数
家庭系	2,202 t	1,056 台	し尿	2,365 kℓ	812 台
事業系	1,306 t	3,108 台	浄化槽汚泥	1,418 kℓ	241 台
合計	3,507 t	4,164 台	合計	3,783 kℓ	1,053 台

5. 汚泥乾燥施設稼働状況

脱水汚泥搬入量	3,999 t	乾燥汚泥生成量	1,200 t	焼却施設へ搬出	640 t
				肥料化市外搬出	560 t
乾燥機運転時間	3,774 hr	減容化率	30.0 %		

6. 消化ガス発電状況

消化ガス供給量	1,868,460 m ³	消化ガス発電量	3,610,127 kwh
---------	--------------------------	---------	---------------

下水終末処理場、生ごみ・し尿処理場運転管理状況

(令和3年度実績)

1. 流入水量と放流水量 (令和3年4月～12月)

	水量	日平均水量
流入水量	8,382,326 m ³	30,481 m ³
放流水量	8,554,077 m ³	31,106 m ³

2. 下水汚泥の処理状況 (令和3年4月～12月)

	市外搬出量			搬出台数	搬出日数
	肥料化	セメント原料化	合計		
脱水汚泥	273 t		273 t	42 台	14 日
乾燥汚泥	940 t		940 t	224 台	177 日

3. 生ごみ搬入状況 (令和3年4月～12月)

4. し尿・浄化槽汚泥搬入状況 (令和3年4月～12月)

	搬入量	搬入台数		搬入量	搬入台数
家庭系	1,529 t	746 台	し尿	2,108 kℓ	711 台
事業系	961 t	2,178 台	浄化槽汚泥	1,406 kℓ	250 台
合計	2,489 t	2,924 台	合計	3,514 kℓ	961 台

5. 汚泥乾燥施設稼働状況 (令和3年4月～12月)

脱水汚泥搬入量	4,650 t	乾燥汚泥生成量	1,458 t	焼却施設へ搬出	518 t
				肥料化市外搬出	940 t
乾燥機運転時間	4,539 hr	減容化率	31.4 %		

6. 消化ガス発電状況 (令和3年4月～12月)

消化ガス供給量	1,382,914 m ³	消化ガス発電量	2,648,579 kwh
---------	--------------------------	---------	---------------